

平成 26 年度  
(2014年度)

発 言 要 旨



## 1 当初予算の規模

平成26年度の高崎市の一般会計予算は、

1,552億円、前年度比1.8%の増 となります。

このうち、消費税増税による影響は、約18億2千万円、1.2%でございます。

なお、一般会計、特別会計、企業会計を合算した平成26年度予算の総額は、2,534億9,938万4千円で、前年度比3.0%の増でございます。

## 2 予算編成の基本方針

平成26年度の予算編成は、社会福祉費をはじめとする社会保障関係費の自然増や消費税率の引き上げがあり、また、本市の大型プロジェクトである新体育館建設や新斎場建設の本体建設工事がスタートする年でもあり、歳出予算は一定程度、拡大することが不可避であると考えておりました。

しかし、こうしたなか基本方針といたしまして、「徹底した事業費の削減」、「重点事業の積極的な推進」、「人件費の圧縮」の3つを柱に掲げ、限られた財源をいかに効率よく、いかに効果のある事業に配分していくかという視点で、選択と集中による「新しい高崎」の理念と基本政策の実現に向けた具体的な施策を展開していくことといたしました。

## 3 一般会計予算の概要

平成26年度の予算編成では、25年度の終了事業と併せて、主だったもので117項目の経費削減を行い、うち職員は企業会計等も含め市全体で10人の圧縮を行いました。また、重点事業等に56項目を選定し、本市が都市として、さらに成長・発展していくための施策から重点的に財源を配分いたしました。

はじめに、歳入の概要でございます。

市税では、市内の経済状況が緩やかな回復基調にあることから、市民税法人におきましては、4.8%の増となりました。固定資産税は、一般住宅の新增築家屋が増加傾向にあることから、1.5%の増を見込みました。市税全体では、575億2,862万円、前年度比1.7%の増といたしました。

地方消費税交付金は、消費税率の引上げに伴う増額を見込んで、前年度比13.9%増の41億円といたしました。

地方交付税につきましては、地方財政計画において減額が予定されていることから、普通交付税は2.1%減の140億円で、特別交付税は実績を勘案し前年同額の18億円といたしました。

繰入金は、減債基金で7億円、地域振興基金で5億円を活用していくことといたしました。これにより財政調整基金の繰入れを前年度に比べ2,000万円少ない29.4億円の抑えました。

市債は、臨時財政対策債を14.3%減の60億円、建設事業債については、76.2億円といたしました。

なお、年度末市債残高は、土地取得事業特別会計等を合わせた普通会計ベースで18.2億円増の1,347億円となります。

次に、歳出の主要な事業等を、「新しい高崎」の基本政策に基づき政策分野ごとに分類して説明をいたします。

## 『教育と人づくり』

児童や生徒への支援策として、学校や地域、有識者と連携し、いじめ問題の根絶を目指した取り組みを行います。また、地域の学習ボランティアによる学力アップの推進を図ります。

学校施設整備では、引き続き校舎等の耐震化の早期完了を目指してまいります。他にも、箕輪小学校の校舎整備や東部小学校の屋内運動場、学校プールの建設など、教育施設の環境整備を進めてまいります。

また、小学校に続いて中学校の空調設備の整備を実施いたします。

私立幼稚園の教育振興では、嘱託歯科医の委託料補助を新たに行ってまいります。

・いじめ問題根絶の強化	2,652千円
	(別添、当初予算の概要及び主要事業 25ページ)
・学力アップの推進	53,183千円(25ページ)
・学校施設の耐震化の強化	404,615千円(25ページ)
・学校施設の校舎等整備	488,751千円(25ページ)
・中学校の空調設備整備	380,000千円(25ページ)
・私立幼稚園の教育振興支援	2,600千円(25ページ)

## 『産業の振興』

農林水産業では、高崎産農畜産物のブランド商品化や宣伝普及活動を推進し、新たに首都圏における販売促進を積極的に支援してまいります。

商工業では、中小企業の応援策として「中小企業経営安定化助成」や多くの方々にご利用いただきました「まちなか商店リニューアル助成」に必要な予算を確保し、集客力の向上や商店街の活性化につなげてまいります。

26年度の新規事業といたしまして、ものづくり分野の若手経営者が経済成長の見込める国や地域において、海外販路の開拓などを目的に実施する展示会や商談会を支援し、高崎ブランドの世界発信を目指します。

また、スマートインターチェンジの開通に伴い、引き続きビジネス誘致施策を積極的に展開してまいります。

好評をいただいております住環境改善助成は、制度を延長して、引き続き居住環境の改善と併せて、中小企業者の支援と本市経済の活性化を図ってまいります。

・高崎産農畜産物のブランド化支援	10,000千円(17ページ)
・首都圏における高崎産農畜産物の販売促進支援 農畜産物販売拡大奨励金	30,000千円(17ページ)
・中小企業支援策	
中小企業経営安定化助成	850,000千円(18ページ)
まちなか商店リニューアル助成	350,000千円(18ページ)
・ものづくり若手経営者による高崎フェア開催補助	50,000千円(18ページ)
・ビジネス誘致施策	
ビジネス誘致キャンペーン	30,000千円(18ページ)
産業立地振興奨励金	326,723千円(18ページ)
ビジネス立地奨励金	135,400千円(19ページ)
・スマートIC周辺整備事業	330,711千円(24ページ)
・住環境改善助成	100,000千円(24ページ)

## 『文化と歴史を活かした創造的な高崎』

美術館事業では、「山田かまち美術館」を運営し、本市の生んだ芸術家「山田かまち」の絵画作品等を展示し、文化資産を活かしたまちづくりを行ってまいります。

高崎の文化と伝統である「高崎まつり」が40周年を迎えることから、山車まつりへ出場する町内会を拡大することができるよう、予算を確保し、文化と観光を融合した活気ある高崎市を創造してまいります。

史跡の保存整備では、「日高遺跡」、「箕輪城跡」等の整備を継続して実施してまいります。

・山田かまち美術館の運営	22,002千円(11ページ)
・山車出場補助	11,000千円(19ページ)
・日高遺跡、箕輪城跡の保存整備	162,883千円(26ページ)

## 『やさしい眼差しに満ちた市政』

子育て支援対策といたしまして、ソフト面では休日保育や一時預り保育、病児・病後児保育を拡充し、ハード面では「待機児童ゼロ」の継続に向けた施策を推進するために、定員増を目的とする私立保育所の整備を8園で進めてまいります。

高齢者福祉では、在宅高齢者のための「あんしん見守りシステム」の普及を促進し、相談窓口センター機能を新たに開設いたします。

高齢者医療では、国の制度改正で前期高齢者の自己負担が2割になりますが、68歳になる人についても引き続き前期高齢者の自己負担に合わせた助成を行うとともに、25年度に助成を受けている68歳・69歳の人には、経過措置として引き続き自己負担が1割になるように市費での助成を継続します。

また、地域の高齢者が集う長寿センターでは、利用者からの要望も多い電位治療器を各長寿センターに3台ずつ設置いたします。

救急医療の整備につきましては、本市における小児医療の24時間365日診療を実現するため、受け入れ態勢の整備支援を行ってまいります。

また、高崎総合医療センターが運行するドクターカー事業を支援し、救急医療の拡充を図ります。

保健対策事業においては、2歳児歯科健診と妊婦歯科健診を新たに実施します。ピロリ検診では、対象者を25歳、30歳、35歳に拡大し、子宮がん検診では30歳、35歳を対象とするHPV（ヒトパピローマウイルス）検診を追加し、市民の健康保持を支援いたします。

小児慢性特定疾患患者の医療支援においては、20歳までの自己負担分への助成や国の基準では対象にならない疾患について、本市独自の基準で助成を行うなど、支援を拡大してまいります。

- ・子育て支援対策

一時預り、休日保育事業	36,750千円（12ページ）
病児・病後児保育事業	69,466千円（12ページ）

- ・保育所整備等

保育所等緊急整備事業補助	328,661千円（12ページ）
小規模施設整備費補助	6,412千円（12ページ）
箕郷第三保育園改築事業	247,023千円（13ページ）

- ・高齢者等あんしん見守りシステムの拡充

- ・高齢者医療助成

- ・長寿センターへの電位治療器の設置

- ・救急医療体制の整備

小児救急医療体制の整備	40,000千円（14ページ）
ドクターカーの運行支援	13,988千円（14ページ）

- ・保健対策事業の拡充

2歳児歯科健診、妊婦歯科健診拡充	16,364千円（15ページ）
ピロリ検診の対象を拡大	1,268千円（15ページ）
子宮がん検診にHPV検査を追加	4,013千円（15ページ）

- ・小児慢性特定疾患医療助成の拡充

4,000千円（15ページ）
----------------



## 『大勢の人が歩き、賑わう街』

高崎電気館を映画をはじめとした文化発信の拠点施設や地域のコミュニティ施設として運営し、まちの賑わいを創出してまいります。

文化振興では、音楽でのまちづくりを推進するため、高崎サウンド創造スタジオを運営して、全国の音楽を志す若者が本市に集うように高崎ブランドの音楽を発信してまいります。

文化活動では、ダンスコンテストの開催や高崎映画祭を拡大して支援します。

また、高崎マーチングフェスティバルでは、世界トップの米国バンド「キャロライナ・クラウン」を招聘するなど、文化振興や誘客、海外発信など、様々なジャンルで本市の賑わいを図ってまいります。

観光施策においては、「市民みんなが観光大使」をキャッチフレーズに、市民500人を観光大使に任命して、「ぐるたび」サイトを活用した観光情報の発信を行います。

また、テレビ型案内板を高崎駅や周辺の商業施設に設置し、多言語による情報発信を行い、国内外からの誘客を図ります。併せて「高崎の食」を全国的に発信し、ブランド化の推進を行ってまいります。

高崎観光協会との共同事業では、都市とアートをテーマに「まちなかアートプロジェクト」構想を調査、研究し、創造的な都市づくりを推進してまいります。

都市計画による整備では、西口に建設が予定されているイオンモールにペデストリアンデッキを接続し、中心市街地の回遊性の向上を図ります。

上信電鉄の新駅整備は、26年度での完成を目指して整備を進めてまいります。

また、高崎公園と烏川緑地を結ぶ人道橋の整備を進め、市街地と緑地帯の融合を図ります。

「都市集客施設整備事業」は、25年度からの基本設計と27年度までの実施設計などを行います。「新体育館建設事業」では、本体の建設工事に着手いたします。

公園整備では、都市計画公園である浜川運動公園の拡張整備を進めるため、調査のための予算を計上しました。

観音山公園（カップピア跡地）では、ケルナー遊具の設置や子ども用プールの設計などを行います。

「空き家緊急総合対策」として、「老朽化した危険な空き家」の解体費助成や、「利用可能な空き家」を改修し、高齢者や子育て世代など地域住民が気軽に利用できる「サロン」として活用する場合の改修費や家賃への助成など、空き家対策として総合的な支援策を実施し、まちなかの活性化を図ってまいります。

・地域活性化センター（仮称）の運営	14,088千円（11ページ）
・高崎サウンド創造スタジオの運営	50,000千円（11ページ）
・文化活動の拡充	
高崎ダンスコンテストの開催	8,000千円（11ページ）
高崎映画祭開催補助	12,000千円（11ページ）
高崎マーチングフェスティバル開催補助	35,000千円（11ページ）



・新たな観光施策	
たかさき観光情報発信事業	8,500千円(19ページ)
まちなかアートプロジェクト構想の調査研究	2,000千円(19ページ)
高崎の食発信事業	32,000千円(19ページ)
たかさき観光情報案内システムの運営	16,900千円(19ページ)
・高崎駅西口ペDESTリアンデッキの築造	245,000千円(21ページ)
・上信電鉄新駅設置事業	129,581千円(23ページ)
・人道橋整備事業	408,100千円(23ページ)
・都市集客施設整備事業	526,611千円(23ページ)
・新体育館建設事業	5,621,950千円(23ページ)
・都市計画公園拡張計画の調査	8,000千円(24ページ)
・観音山公園(カッパピア跡地)整備事業	199,200千円(24ページ)
・空き家緊急総合対策事業	100,200千円(24ページ)

## 平成26年度主要（新規・拡大）事業

### 『教育と人づくり』

- 新規 1 いじめ防止対策の推進（2,652千円）  
いじめ問題調査委員会の設置、いじめ防止プログラムの推進
- 新規 2 学力アップの推進（53,183千円）  
地域の学習支援ボランティアによる学力アップの推進
- 3 校舎等の耐震化早期完了への取り組み（404,615千円）  
25年度補正予算で小中学校、幼稚園の耐震補強工事を前倒しで実施する予定（1,265,900千円）  
26年度は小中学校に加えて附属高校と養護学校で総合判定を実施
- 4 校舎・屋内運動場・プールの建設等（488,751千円）  
校舎設計：箕輪小学校（26～27年度）  
屋内運動場建設：東部小学校（～26年度）  
プール建設：国府小学校（～26年度）、群馬南中学校（～26年度）
- 新規 5 中学校空調設備工事（380,000千円）  
空調設備未設置の中学校21校を整備
- 新規 6 私立幼稚園運営補助（嘱託歯科医補助）（2,600千円）  
嘱託歯科医の委託料補助 100千円／1園

### 『産業の振興』

- 拡大 7 ブランド商品開発補助（10,000千円）  
高崎産農畜産物ブランド商品化や宣伝普及活動を支援  
補助率を100万円／件から200万円／件に拡大
- 新規 8 農畜産物の販売拡大を奨励（30,000千円）  
市内産農畜産物を販売した首都圏の小売業者に対し、売上高の5%を奨励金として交付（上限100万円／1団体）
- 9 中小企業支援（1,200,000千円）  
中小企業経営安定化助成、まちなか商店リニューアル助成

- 新規 10 **ものづくり若手経営者による高崎フェア開催補助**（50,000千円）  
ものづくり分野の若手経営者が海外販路の開拓などを目的に実施する展示会や商談会を支援
- 11 **ビジネス誘致の推進**（492,123千円）  
ビジネス誘致キャンペーンの実施、産業立地の奨励、ビジネス立地の奨励
- 12 **スマートIC周辺整備の推進**（330,711千円）  
スマートICの整備を終え、引き続き周辺を整備し、企業誘致などによる産業振興を促進する
- 13 **住環境改善助成**（100,000千円）  
制度を延長して、引き続き居住環境の改善と併せて、中小企業者の支援と本市経済の活性化を図る

### 『文化と歴史を活かした創造的な高崎』

- 新規 14 **山田かまち美術館の運営**（22,002千円）
- 拡大 15 **山車出場補助の拡大**（11,000千円）  
40周年を迎える高崎まつりへの山車出場補助を拡充支援
- 16 **史跡の保存整備**（162,883千円）  
日高遺跡、箕輪城跡の保存整備工事等

### 『やさしい眼差しに満ちた市政』

- 拡大 17 **子育て支援策の拡大**（106,216千円）  
休日保育を1園から4園に拡大し、一時預り保育を2園で実施  
病児・病後児保育を1園から2園に拡大  
「ありんこ」の病後児の受け入れ態勢を拡充
- 拡大 18 **保育所整備の推進**（582,096千円）  
小規模な施設整備（2園）と定員増のため等の整備（8園）を実施  
箕郷第三保育園の整備（～26年度）
- 拡大 19 **高齢者等あんしん見守りシステムの拡充**（122,360千円）  
システム普及の加速化と相談窓口センター機能の設置

- 拡大 20 高齢者医療（68歳・69歳）の激変緩和（84,659千円）**  
 新たに68歳になる人について、引き続き前期高齢者の自己負担に合わせた助成を行うとともに、25年度に助成を受けている68歳・69歳の人には、経過措置として引き続き自己負担が1割になるように市費での助成を継続
- 新規 21 長寿センター電位治療器の更新（21,600千円）**  
 各センターに3台ずつ設置
- 新規 22 救急医療対策の拡充（53,988千円）**  
 小児科の24時間365日診療とドクターカーの運行支援を実施
- 新規 23 保健対策事業の拡充（21,645千円）**  
**拡大** 2歳児歯科健診と妊婦歯科健診を新設し、ピロリ検診は対象者を拡大、子宮がん検診は30歳・35歳を対象とするHPV検査を追加
- 新規 24 小児慢性特定疾患医療費等特別助成を新設（4,000千円）**  
 福祉医療終了時から20歳までの者を対象に新たに医療費自己負担分を助成し、対象外の症状であっても市の独自基準で助成する

### 『合併した地域の個性を活かした魅力づくり』

- 新規 25 くらぶち小栗の里による地域振興（26,849千円）**  
 くらぶち本舗による指定管理と開館イベントの実施
- 新規 26 道路橋りょう維持補修工事の拡大（577,000千円）**  
**拡大** 市内全域の維持補修予算を拡充するとともに、支所地域限定の維持補修費120,000千円を計上
- 27 吉井中央公園（仮称）整備の推進（87,633千円）**  
 進入路の改良（下長根・宿1号線）、公園実施設計、地質調査等
- 新規 28 群馬総合運動場グラウンド等改修工事（20,260千円）**

### 『安心・安全な地域社会づくり』

- 拡大 29 エネルギー施策の拡充（459,000千円）**
- ・町内会街路灯のLED化 補助率3/4、上限額23,000円
  - ・商店街街路灯のLED化 補助率3/4  
 上限額 新設28万円、交換23万円
  - ・事業者用太陽光発電設備の導入 補助率1/3、上限額500万円

- 30 新斎場の建設工事着手（1,972,509千円）
- 拡大 31 有害鳥獣対策（6,000千円）  
里山の保全や再生活動への支援の拡大 補助率30万円／1団体
- 新規 32 交通安全対策（グリーンベルトの設置）（30,000千円）
- 拡大 33 市有施設への計画的なAED設置（12,806千円）

## 『大勢の人が歩き、賑わう街』

- 新規 34 地域活性化センター（仮称）の運営（14,088千円）  
高崎電気館での映画上映や地域コミュニティ施設として運営
- 35 高崎サウンド創造スタジオの運営（50,000千円）  
全国の音楽を志す若者に高崎ブランドの音楽を発信するスタジオの運営
- 拡大 36 文化活動支援の拡大（55,000千円）  
高崎ダンスコンテンツの拡大単独開催、高崎映画祭のアジア地域への拡大支援、高崎マーチングフェスティバル25周年による世界トップの米国バンド「キャロライナ・クラウン」の招聘を支援
- 新規 37 新たな観光施策の推進（59,400千円）  
・「市民みんなが観光大使」を基に500人を観光大使に任命し、「ぐるたび」サイトを活用した観光やグルメ情報を発信  
・まちなかでのテレビ型案内板による観光情報の発信の拡充  
・「高崎の食」全国発信・ブランド化  
・「まちなかアートプロジェクト」構想の調査研究
- 新規 38 高崎駅西口ペDESTリアンデッキ築造工事（245,000千円）  
ペDESTリアンデッキを延伸し、街中の回遊性の向上を図る
- 39 上信電鉄南高崎駅・根小屋駅間新駅設置事業（129,581千円）
- 40 高崎公園・烏川緑地間人道橋整備事業（408,100千円）
- 41 都市集客施設整備事業の推進（526,611千円）  
基本設計（～26年度）、実施設計（26～27年度）

- 42 新体育館の建設工事着手（5,621,950千円）  
建設工事（26～27年度）
- 新規 43 都市計画公園拡張計画の調査（8,000千円）  
都市計画公園の拡張整備のための調査
- 44 観音山公園（カッパピア跡地）の整備（199,200千円）  
ケルナー遊具の設置（26～27年度）  
子ども用プールの設計
- 新規 45 空き家緊急総合対策（100,200千円）  
「老朽化した危険な空き家」の解体費助成  
「利用可能な空き家」の多世代地域サロンへの改修、家賃補助

